

テラステーションWSS WS5000N6シリーズ データ移行手順

株式会社 バッファロー

製品名： テラステーションWSS

製品型番： WS5400DN16S6、WS5400DN16W6
WS5400RN16S6、WS5400RN16W6

本ドキュメントの目的

Windows Storage ServerOS 搭載NAS「テラステーション WSS WS5000N6シリーズ」に関して、既に製品に保存されているデータ（ファイル、フォルダ）を新しい本体へ移行することです。

お問い合わせ窓口のご案内

本件に関するお問い合わせは下記窓口までお願いいたします。

◆バッファローサポートセンター（法人のお客様窓口）

電話番号： 0570-086-008

対応時間： 9:30～12:00 13:00～17:00（月～金（土日祝日、夏期休暇、年末年始を除く））

目次

1.	はじめに	3
1.1.	本手順書での想定環境	3
1.2.	データ移行方法の種類	3
2.	Robocopy での手順	4
2.1.	手順.....	4
2.2.	実行例	9
3.	(ご参考) Robocopy でのベリファイ	10
3.1.	はじめに.....	10
3.2.	手順.....	10
3.3.	実行例	11
4.	ファイルサーバー移行ウィザードでの手順	12
4.1.	手順.....	12

1. はじめに

1.1. 本手順書での想定環境

ActiveDirectory 環境ではない場合は、既存ネットワークから切り離し最低限の機器だけを接続した独立環境をご準備下さい。ActiveDirectory 環境の場合は ActiveDirectory サーバへのアクセスが必要となりますので、その限りではありません。

※独立した環境でない場合、他の PC からのファイルアクセスが無いようにしてください。

(独立環境例)



1.2. データ移行方法の種類

データの移行方法には、次の 2 種類の方法があります。
どちらかを選択ください。

1. Robocopy

追加のソフトウェアインストールは無く、標準搭載のコマンドラインにて移行が可能です。
ActiveDirectory 環境においては、アクセス権限の移行が可能です。
非 ActiveDirectory 環境においては、アクセス権限は手動で設定頂く必要があります。

2. ファイルサーバー移行ウィザード

事前に追加のソフトウェアインストールが必要になります。
ウィザード画面にしたがって、データの移行が可能です。
ActiveDirectory 環境に関わらず、アクセス権限は手動で設定頂く必要があります。

2. Robocopy での手順

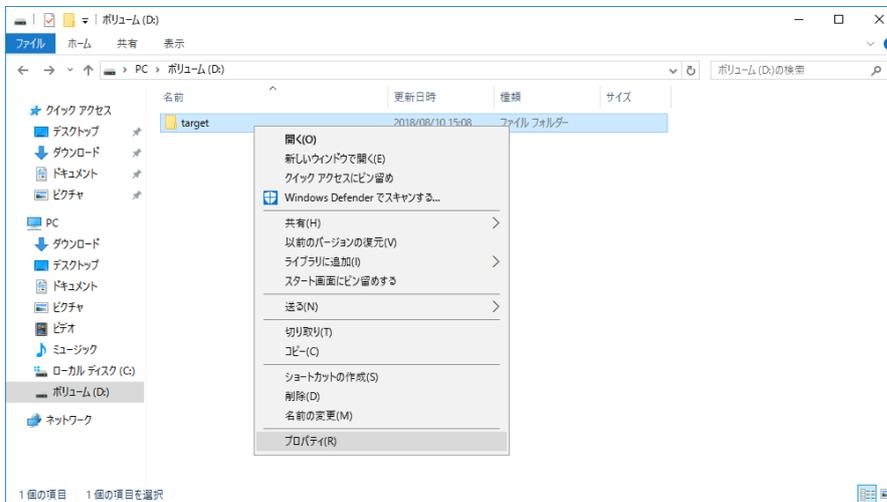
Robocopy コマンドにより、移行元から移行先へファイルコピーを実施します。

2.1. 手順

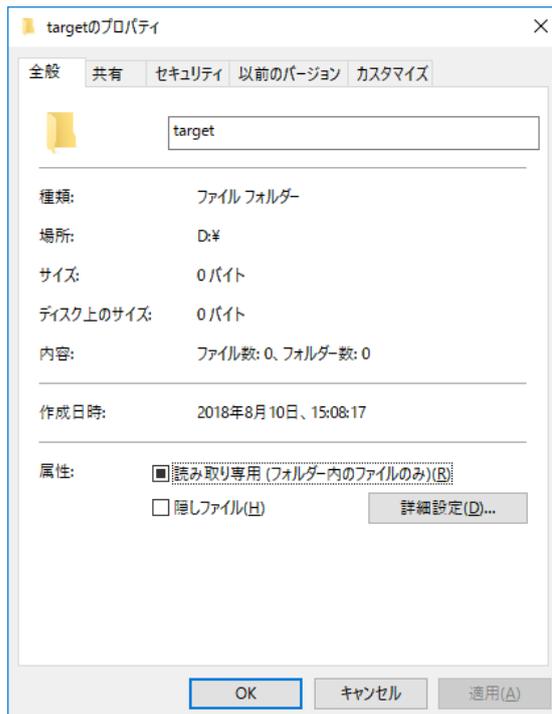
1. 移行先の製品に移行先フォルダー(D:\¥target など)を作成します。



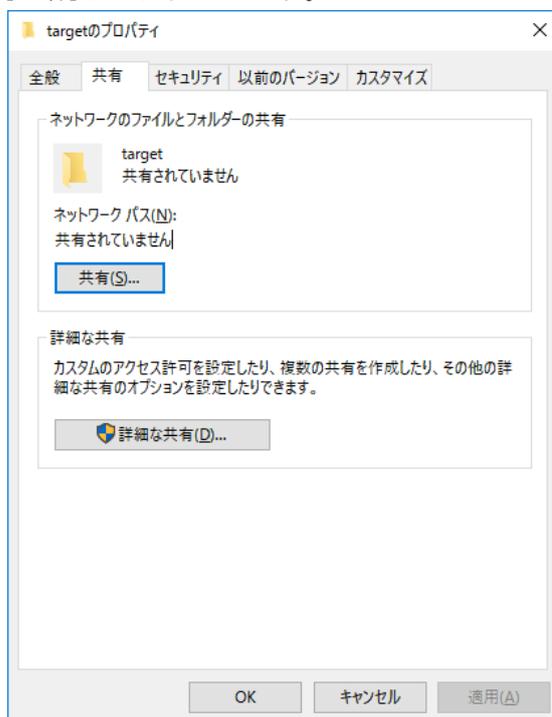
2. 作成したフォルダーを右クリックし、[プロパティ]を選択します。



3. [共有]タブを選択します。



4. [共有]をクリックします。



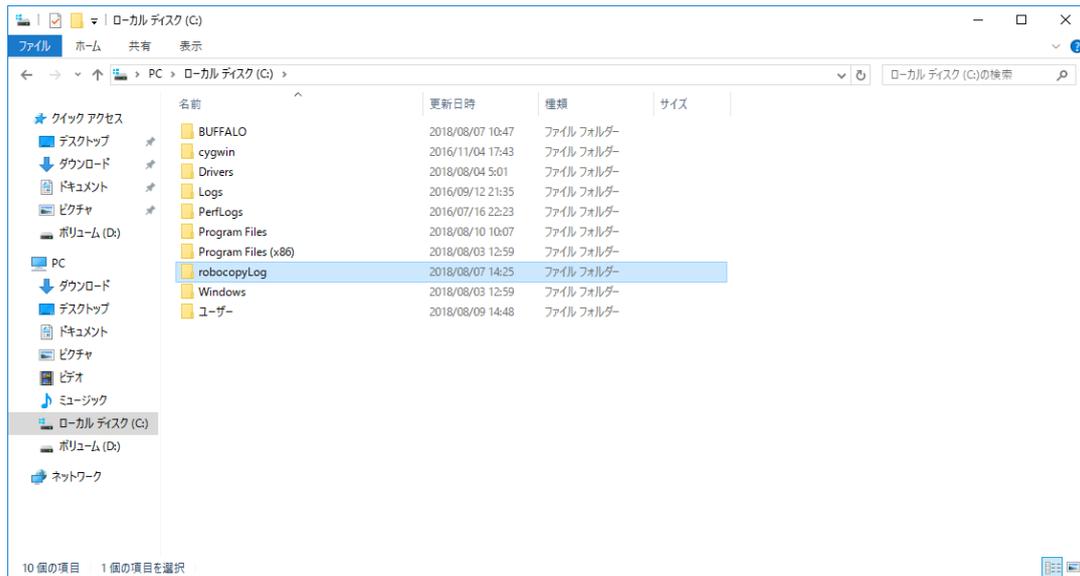
5. [Administrator]を選択して、[共有]をクリックします。



6. [終了]をクリックします。



7. 移行元の製品に Administrator でログインします。
8. 移行元の製品にログ保存フォルダー（C:\robocopyLog など）を作成します。

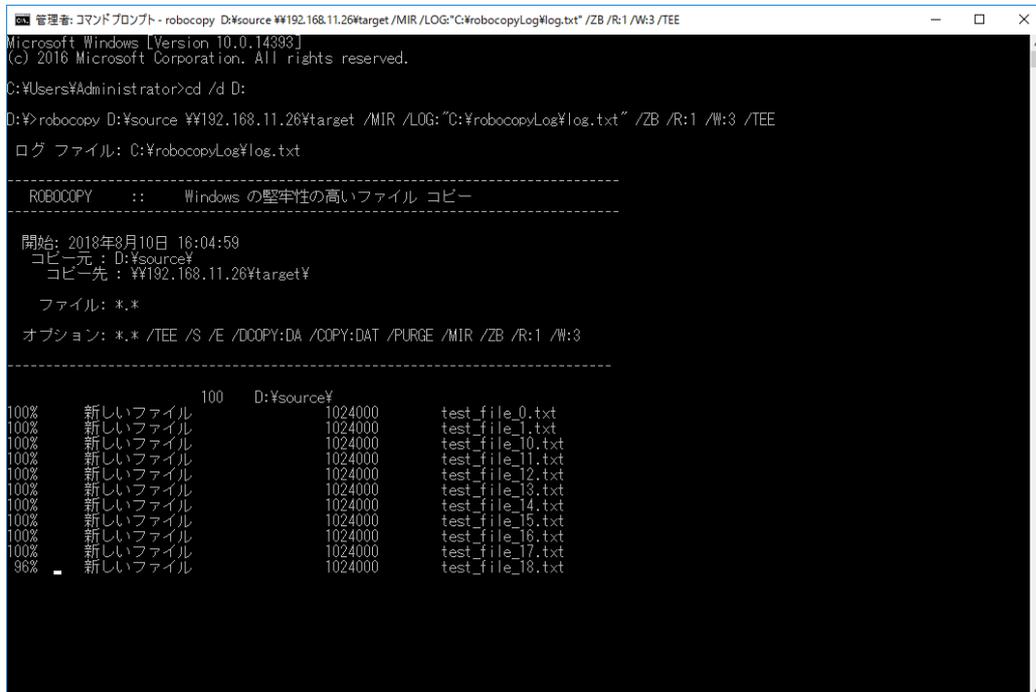


9. 移行元の製品でコマンドプロンプトを起動します。
10. 下記のコマンドを実行します。

C:\Users\Administrator>cd /d D:

D:>robocopy [コピー元フォルダー] ¥¥[コピー先 IP アドレス]¥[コピー先フォルダー] /MIR /LOG:"[ログファイル]" /ZB /R:1 /W:3 /TEE

注：移行先フォルダー内に存在するファイルは消去されますので、移行先フォルダーには空のフォルダーを用意してください。



日本語フォルダやスペース付きフォルダの場合は、””（ダブルクォーテーション）でフォルダ名を囲んで実行します。

（例）D:>robocopy “D:\書類関連” “¥¥192.168.11.26¥書類関連” /MIR /LOG:"C:\robocopyLog¥log.txt" /ZB /R:1 /W:3 /TEE

11. コピー終了後、失敗がゼロであることを確認して完了です。
もし失敗がゼロで無ければ、再度同じコマンドを実行ください。
差分で実行されます。

```
-----
ディレクトリ:   合計      コピー済み      スキップ      不一致      失敗      Extras
                2          1          1          0          0
ファイル:      3          3          0          0          0
バイト:      4.48 m    4.48 m    0          0          0
時刻:      0:00:00  0:00:00  0:00:00  0:00:00  0:00:00

速度:          138259529 バイト/秒
速度:          7911.273 MB/分
終了: 2018年8月16日 11:57:01
```

※必要に応じて、移行先フォルダのユーザ権限設定を行ってください。
ファイル数やフォルダ数に依存しますが、反映に時間がかかる場合がございます。

以上で移行作業は完了です。

2.2. 実行例

- ◆ 移行元の製品
 - 製品型番：WS5400DN16S6（512B セクタ HDD）
 - 移行元フォルダー：D:¥source
 - IP アドレス：192.168.11.25
 - ログファイル：C:¥robocopyLog¥log.txt

- ◆ 移行先の製品
 - 製品型番：WS5400DN16S6（4KB セクタ HDD）
 - 移行先フォルダー：D:¥target
 - IP アドレス：192.168.11.26

- ◆ 実行コマンド
D:¥>robocopy D:¥source ¥¥192.168.11.26¥target /MIR /LOG:"C:¥robocopyLog¥log.txt" /ZB /R:1 /W:3 /TEE

ファイル数やネットワーク環境に依存しますが、当社実績ではコピーに 600GB/10 時間程度かかります。

Note (ActiveDirectory 環境)

移行元の NAS、移行先の NAS とともに同一の Active Directory に参加している場合は、手順 10 でコマンドを実行するときに「/COPYALL」オプションを追加することで、アクセス権限の移行も行われます。その場合は、移行先の NAS は予め Active Directory に参加し、移行先である空フォルダの権限を移行元と同じ権限に設定する必要があります。

※現環境が Active Directory に参加していない場合は、本オプションは使用しないでください。

- ◆ 実行コマンド例
D:¥>robocopy D:¥source ¥¥192.168.11.26¥target /MIR /LOG:"C:¥robocopyLog¥log.txt" /ZB /R:1 /W:3 /TEE /COPYALL

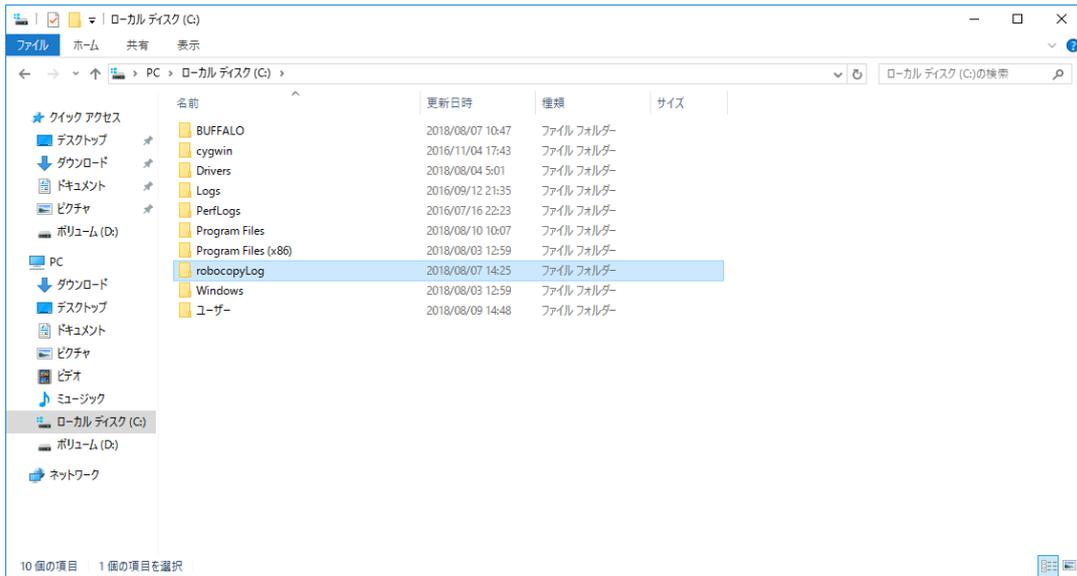
3. (ご参考) Robocopy でのベリファイ

3.1. はじめに

ここでは Robocopy によるデータのベリファイ (検証) 手順を説明しています。
移行元と移行先のデータをベリファイすることで、データの移行が正常にできたことを確認できます。
通常実施頂く必要はありません。

3.2. 手順

1. 移行元の製品に管理者権限でログインします。
2. ログ保存用フォルダー(C:\¥robocopyLog など)を作成します。



3. 移行元の製品でコマンドプロンプトを起動します。
4. 以下のコマンドを実行します。
C:\¥Users¥Administrator>cd /d D:
D:\¥>robocopy /L [移行元フォルダ] ¥¥[移行先 IP アドレス]¥[移行先フォルダー] /MIR /w:0 /r:0 /FP /NS /NP /LOG:"[ログファイル]"

注：オプション /L を必ず使用してください。
ファイル・フォルダーの比較のみを行うためのオプションです。



コマンド終了するまで、お待ちください。

以上で、Robocopy でのベリファイは完了です。

3.3. 実行例

◆ 実行コマンド

```
robocopy /L D:¥source ¥¥192.168.11.26¥target /MIR /LOG:"C:¥robocopyLog¥diffCheck.txt"  
/R:0 /W:0 /FP /NS /NP
```

出力結果（移行元と移行先で差分が無い場合）

```
ROBOCOPY    ::      Windows の堅牢性の高いファイル コピー  
  
開始: 2018年8月17日 13:04:12  
コピー元  : D:¥source¥  
コピー先  : ¥¥192.168.11.26¥target¥  
  
ファイル: *.*  
オプション: *.* /FP /NS /L /S /E /DCOPY:DA /COPY:DAT /PURGE /MIR /NP /R:0 /W:0  
  
-----  
D:¥source¥  
  
-----  
ディレクトリ: 合計 1 コピー済み 0 スキップ 1 不一致 0 失敗 0 Extras  
ファイル:    100 0 100 0 0 0  
バイト:    97.65 m 0 37.65 m 0 0 0  
時刻:    0:00:00 0:00:00 0:00:00 0:00:00  
終了: 2018年8月17日 13:04:12
```

メモ：差分が無い場合は、コピー済み部分が 0 になります。

出力結果（移行元と移行先で差分がある場合）

```
新しいファイル D:¥source¥test_file_90.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_91.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_92.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_93.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_94.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_95.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_96.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_97.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_98.txt  
新しいファイル D:¥source¥test_file_99.txt  
  
-----  
ディレクトリ: 合計 1 コピー済み 100 スキップ 1 不一致 0 失敗 0 Extras  
ファイル:    100 100 1 0 0 0  
バイト:    97.65 m 97.65 m 0 0 0 0  
時刻:    0:00:00 0:00:00 0:00:00 0:00:00  
終了: 2018年8月16日 14:16:29
```

メモ：差分がある場合は、差分のファイルが列挙され、コピー済み部分に合計数が表示されます。

実行例は以上です。

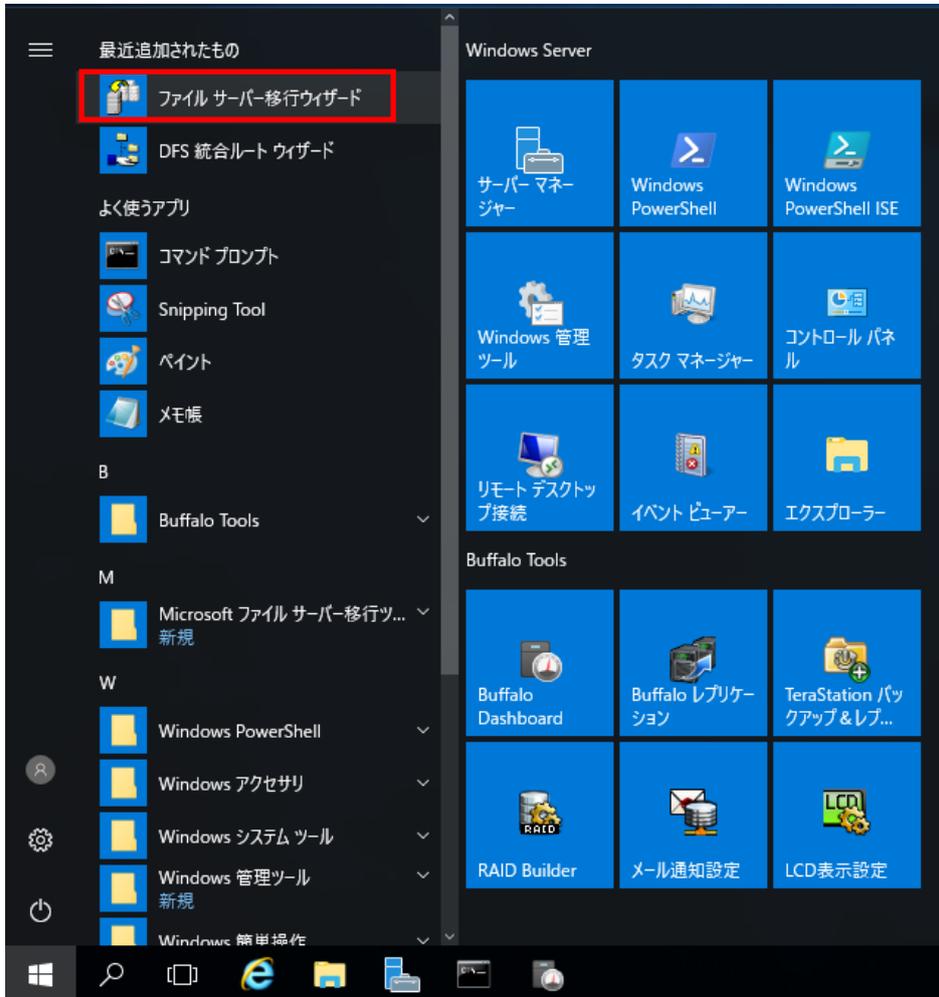
4. ファイルサーバー移行ウィザードでの手順

4.1. 手順

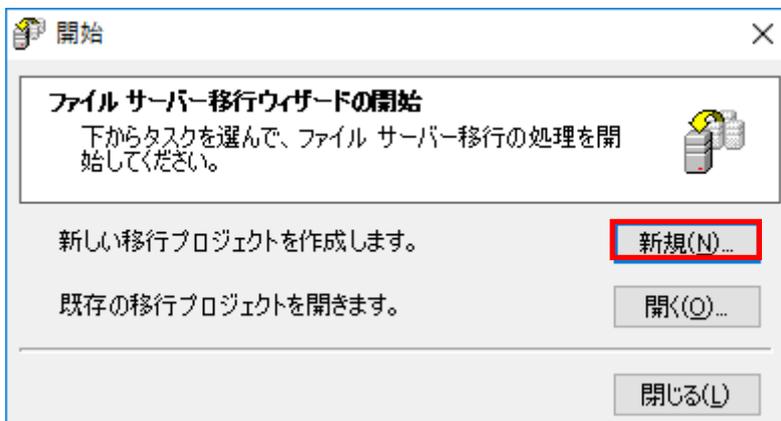
1. 以下の URL から「Microsoft File Server Migration Toolkit 1.2」をダウンロードし、移行先の製品にインストールします。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=10268>

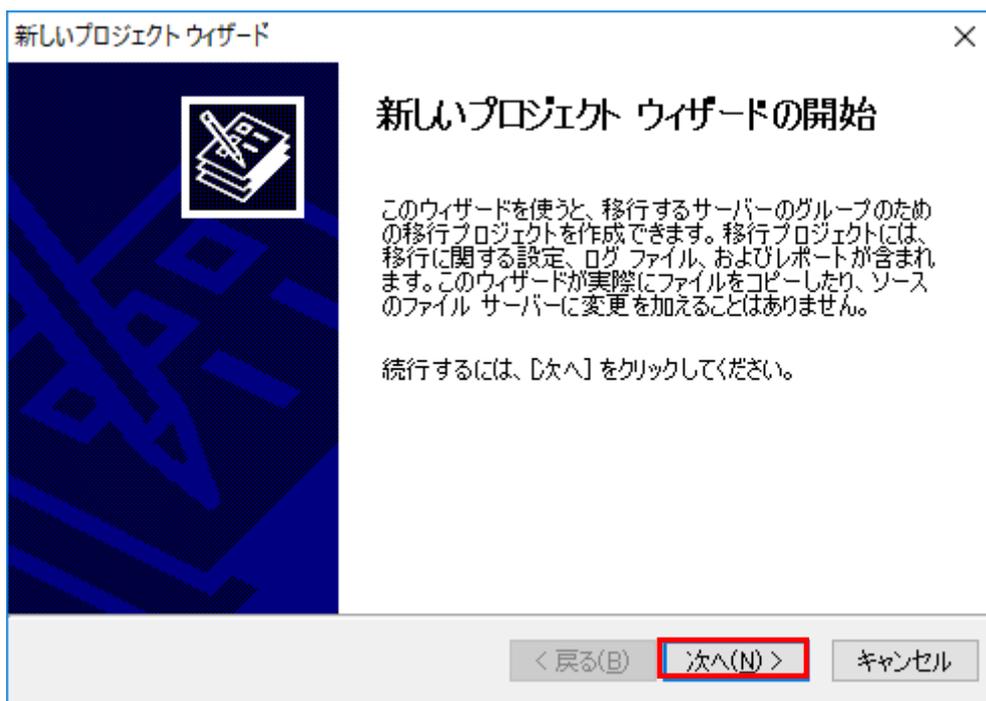
2. 移行先の製品で「ファイルサーバー移行ウィザード」を起動します。



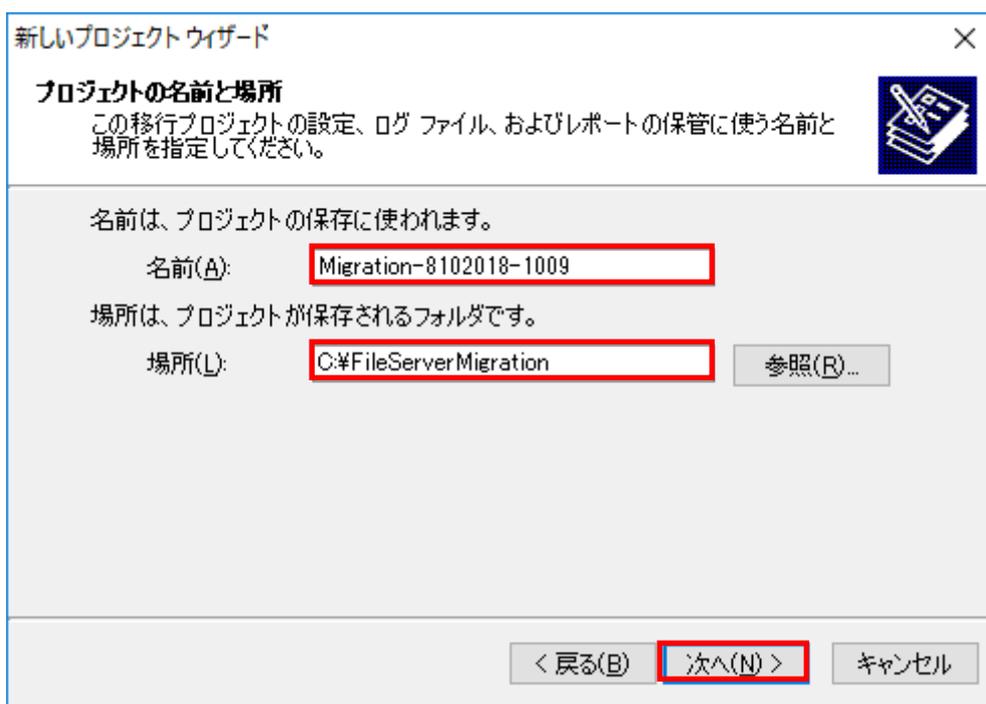
3. [新規]をクリックします。



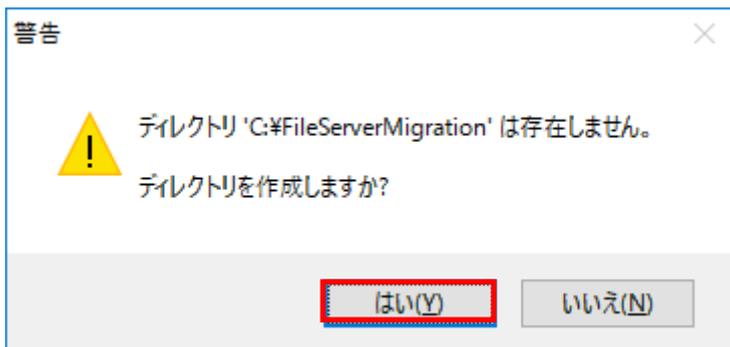
4. [次へ]をクリックします。



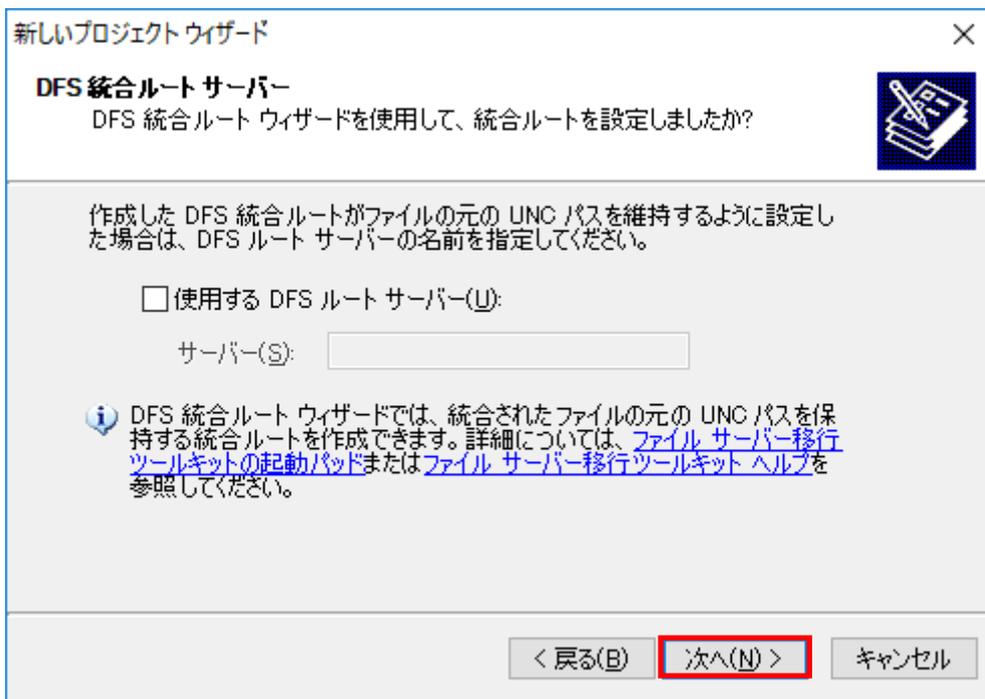
5. プロジェクトの名前とプロジェクトの保存場所を確認し、[次へ]をクリックします。



6. [はい]をクリックします。

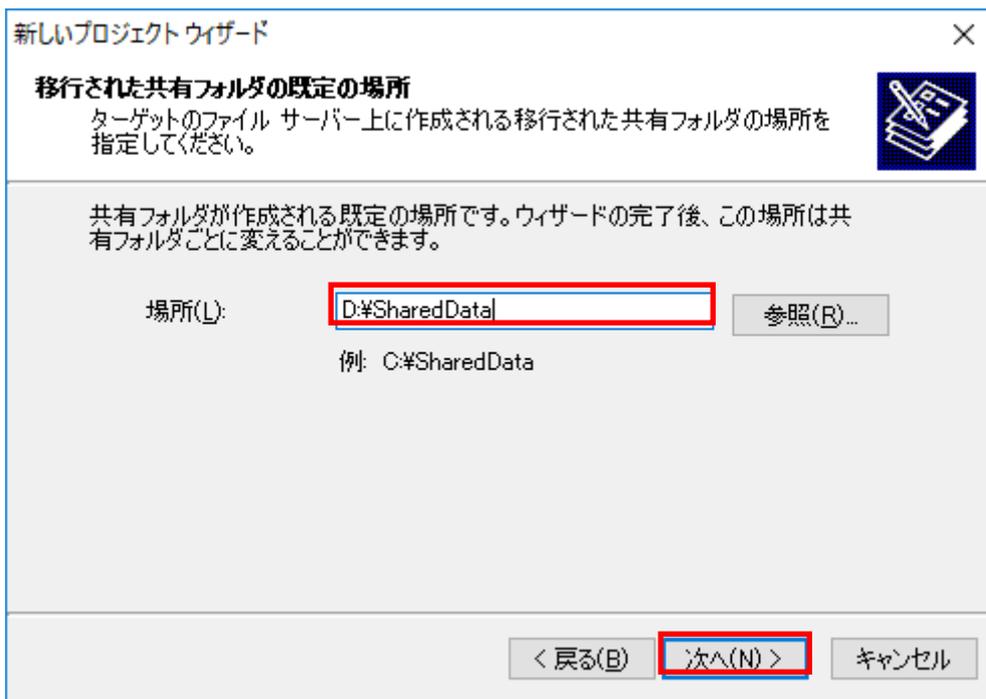


7. DFS サーバーを使用するかどうかを選択し、[次へ]をクリックします。

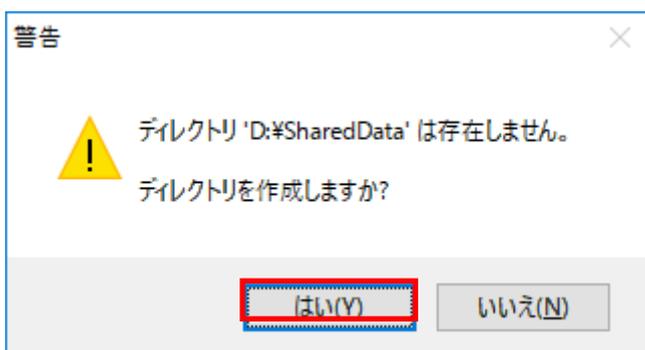


メモ： [使用する]をチェックした場合は、[サーバー]に DNS ルートサーバー名を入力してください。

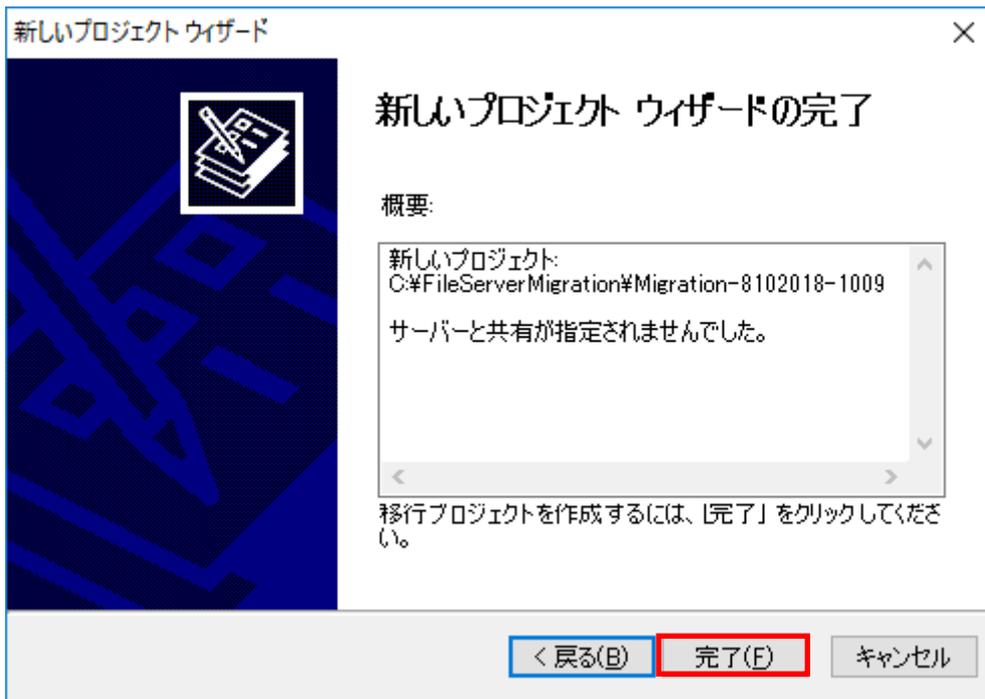
8. 共有フォルダー（移行先フォルダ）を作成する場所を指定し、[次へ]をクリックします。



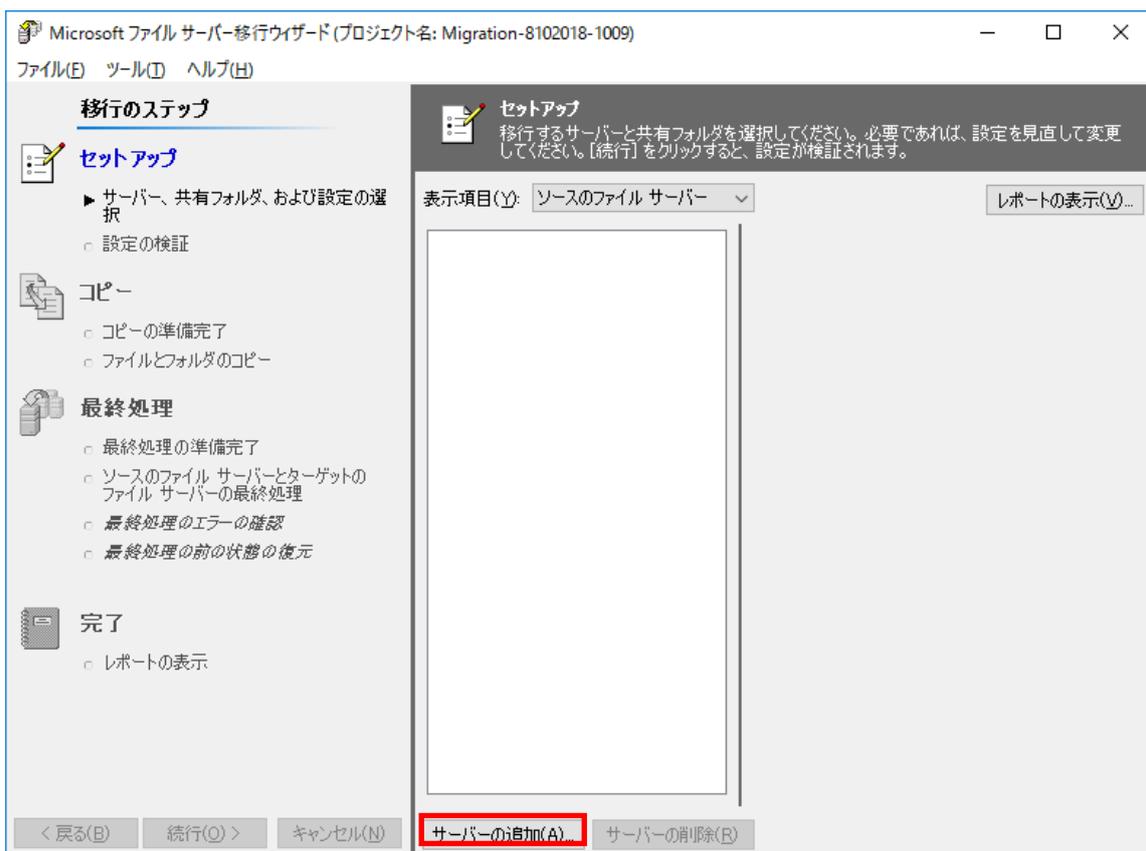
9. [はい]をクリックします。



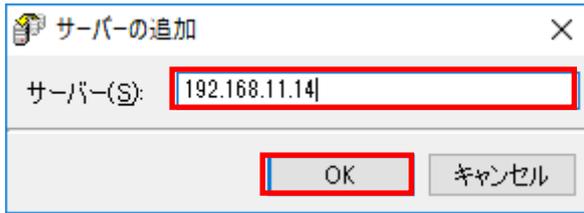
10. [完了]をクリックします。



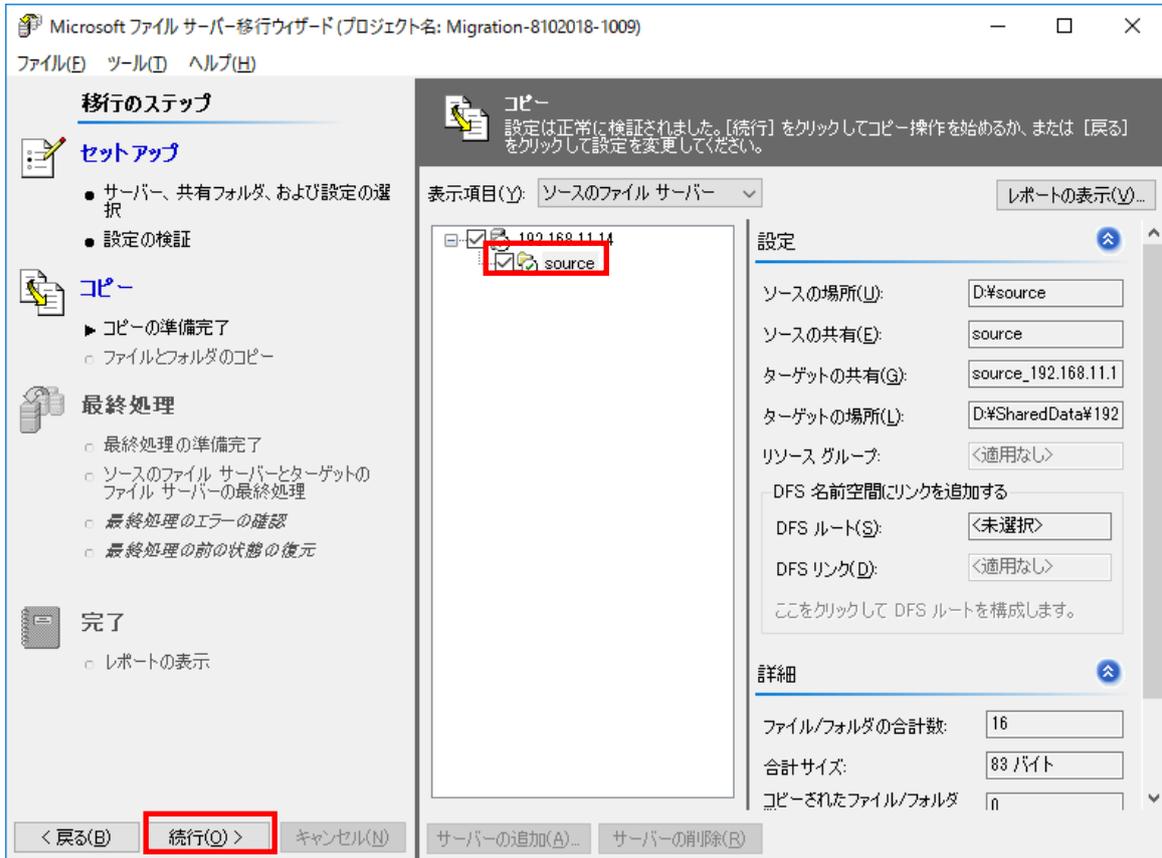
11. [サーバーの追加]をクリックします。



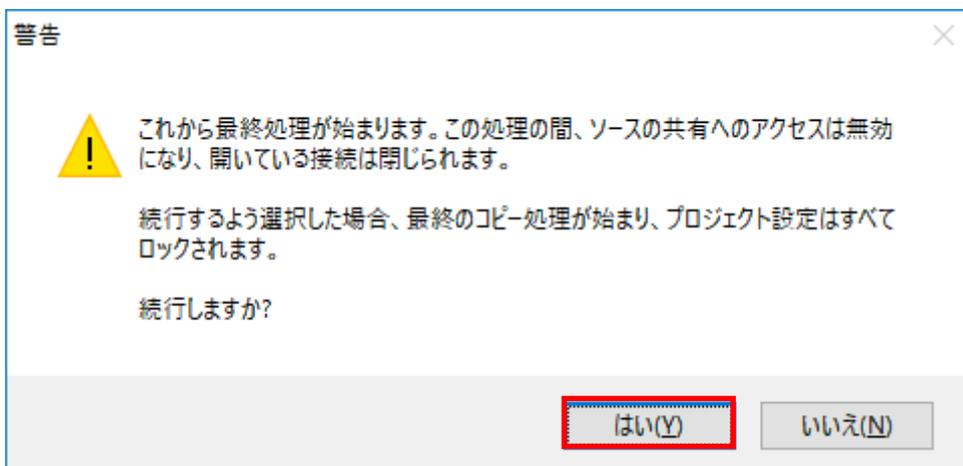
12. 移行元の IP アドレスを入力し、[OK]をクリックします。



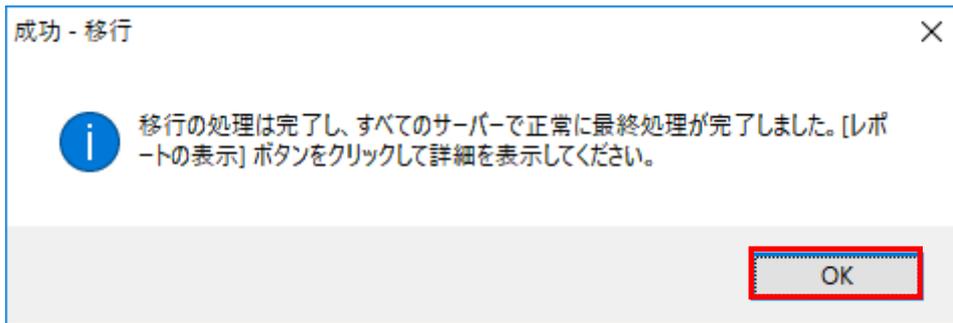
13. 移行元の共有フォルダーを選択し、[続行]をクリックします。



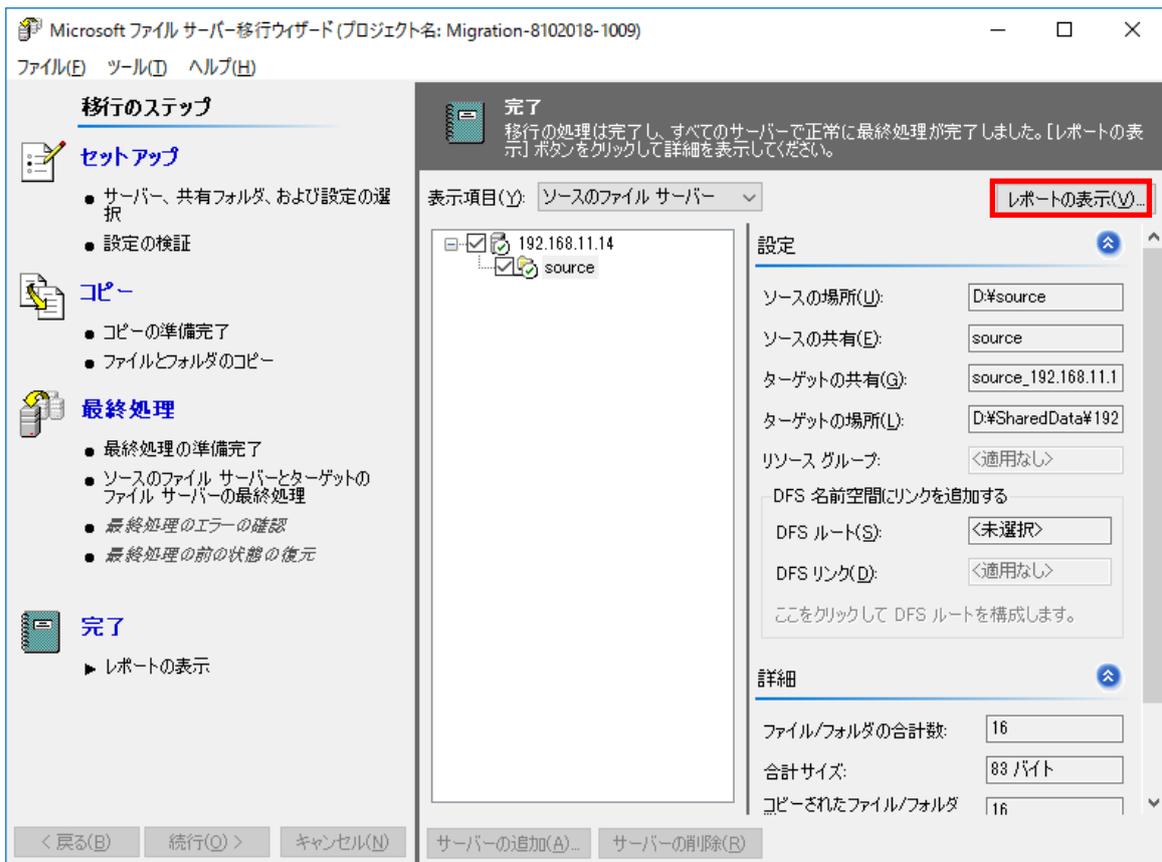
14. 次の画面が表示されるまで、[続行]を何度かクリックします。



15. [OK]をクリックします。



16. [レポートの表示]をクリックします。



17. 完了した移行作業の内容が表示されます。

名前を付けて保存(S)... 印刷(P)...

レポート

概要 エラーと警告 サーバーの詳細

プロジェクトの状態: 完了

プロジェクトの作成日時: 2018/08/10 11:39:31
プロジェクトの場所: C:#FileServerMigration#Migration-8102018-1009

ユーザー: NAS#Administrator
移行サーバー: win-lk6g9b7iqq4

構成
ソースサーバー: 1
ソースの共有: 1
DFS ルート: 未使用

検証
ファイル/フォルダの合計数: 16
合計サイズ: 83 bytes
エラー: 0
警告: 0

コピー

	状態	コピー済み	コピーしたファイル/フォルダ数	コピーの警告	エラー
試み 1 (最新)	完了	83 bytes	15	0	0

最終処理

エラーが無ければ、以上でファイルサーバー移行ツールキットでの移行は完了です。